

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真	
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		右岸水位計柱	
空間環境	右岸 堤防 松並木や樹林が美しい 橋梁等 国道43号、阪神高速道、阪神電鉄橋梁等下流部に集積 構造物 潮止め堰 高水敷 高水敷が武庫川公園として都市計画で指定 瀬、淵 公園等の状況 左岸 左岸堤防の堤内地にクスノキの古木と楠霊神社 潮止め堰と魚道、潮止め堰の必要性の再検討	周辺土地利用	右岸 法規制 両岸周辺の大半は、第1種住居地域、小松小学校周辺は、第2種中高層住居専用地域 土地利用 国道43号、阪神高速道路神戸線、阪神電車 交通 武庫川駅 環境等		左岸天端と高水敷
	左岸 左岸堤防の堤内地にクスノキの古木と楠霊神社 潮止め堰と魚道、潮止め堰の必要性の再検討		左岸 左岸武庫川駅周辺は、近隣商業地域		潮止め堰の魚道
景観	右岸 樹林眺望 左岸より右岸と松並木及び背景の六甲山系 景観 武庫川の水の流れがすばらしい 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 右岸岡太神社は、天地創造の神アメノミナカ 旧跡 ヌシノカミを祭る 伝承等		潮止め堰左岸側上流部から右岸を望む 右岸側美しい松林と兵庫医大の建物
	左岸		左岸 雑ヶ坂伝説と旧中国街道の西新田の渡し跡 素盞鳴神社		阪神電鉄武庫川駅
水環境	右岸 水質 左岸より右岸と松並木及び背景の六甲山系 水深 武庫川の水の流れがすばらしい 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 兵庫医科大学、大学病院、小松小学校 交通 定住環境 森林農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴		左岸堤防の堤内地側、楠霊神社と御神木。樹齢600年といわれるクスノキの古木
	左岸		左岸 成文小学校、県立尼崎西高校		西宮市小松南町の旧国道沿いの岡太神社。狛犬の代わりにイノシシが守る
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴			左岸素盞鳴神社
	左岸				







河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		国道 2 号に架かる武庫大橋 アーチ橋のデザインが美しい		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等 左岸	小曾根町 1 丁目の第 1 種住居地域、第 2 種中高層住居専用地域、国道 2 号沿道の近隣商業地域を除き沿川大半は、第 1 種中高層住専「ふるさと桜回廊」として瀬戸内海から日本海まで兵庫県が植林整備、西宮市が完成記念として碑を建設した		左岸高水敷の子供広場	右岸堤防天端の西宮市建立「ふるさと桜づつみ回廊」の記念碑
	高水敷広々とした緑地公園として都市計画指定テニスコート、ジョギングコースなど多くの市民に利用されている	南武庫之荘 10、12 丁目、国道 2 号沿道と大島 1 丁目は第 1 種住居地域、その他は第 1 種中高層住居専用地域		右岸堤防下、堤内地法面の旧枝川樋門跡		左岸堤内地の旧農業用溜池（伏流水を利用）
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸	江戸時代後半に使用されていた水位計 農業用水として使用されていた枝川樋門（鳴尾村地区）		左岸高水敷のテニスコート（JR神戸線北側）	左岸兵庫県武庫川流域下水道南武中継ポンプ場
	武庫大橋	武庫川学院甲子園会館（旧甲子園ホテル、1930 年竣工、フランク・ライトの弟子遠藤新設計）	関西労災病院			
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイキング道 その他 特徴 左岸	武庫川学院甲子園会館（旧甲子園ホテル、1930 年竣工、フランク・ライトの弟子遠藤新設計） 堤防や高水敷の松並木等樹林が多く保護樹林に指定されているものも多い		西宮市景観樹林保護地区指定の松並木	文久元年辛酉年 11 月建立の石柱水位計 144 年前のもの
	左岸 農業用水として使用されていた溜め池	南部中継ポンプ場、武庫地区の下水と雨水の処理、一部宝塚市分も下流へ圧送 古来からの墓地、上守部墓園 関西労災病院（H.16 年リニューアル）				
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		左岸中の池公園内の徳本上人自筆とも言われる南無阿弥陀仏碑文		
空間環境	右岸 堤防 西宮市指定保護樹林、クスノキの高木 橋梁等 武庫川公園として活用 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等の状況 左岸 高水敷 グラウンド、野球場として利用 昨年の台風被害により表面が荒れている	周辺土地利用	右岸 法規制 第2種低層住居専用地域 土地利用 容積 150% 建ぺい 60%、低層住宅 交通 環境 堤防天端の両サイドの樹林が美しい 等		右岸側の徳本上人の碑文	兵庫県武庫川流域下水道瓦木中継ポンプ場
	左岸 高水敷 グラウンド、野球場として利用 昨年の台風被害により表面が荒れている		左岸 第2種低層住居専用地域 容積 150% 建ぺい 60%、低層住宅 旧農業用溜池 (守部井取水口) 現在ピオトープ 武庫川の伏流水を活用しているがあまり綺麗でない 堤防天端の両サイドの樹林が美しい	右岸側瓦木中継ポンプ場の武庫川への放水設備 (大雨時に放流する)	右岸側高水敷の西宮市指定保護樹木クスノキ	右岸側中新田浄水場
景観	右岸 樹林 堤防の松林が美しい 眺望 景観 左岸 堤防天端の両サイドの樹林が美しい	歴史文化資源	右岸 名所 徳本上人を祭る石碑 旧跡 伝承等		西武庫須佐男神社	武庫元町の旧公団西武庫団地リニューアル事業、建物の半分をピロティー化
	左岸 堤防天端の両サイドの樹林が美しい		左岸 徳本上人を祭る石碑 西武庫須佐男神社 13 重の石塔は県文化財指定	右岸 主要施設 日野神社 樋之口小学校、甲武中学校 瓦木中継ポンプ場、中新田浄水場 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ルンギン道 その他 特徴		武庫元町の旧公団西武庫団地リニューアル事業、建物の半分をピロティー化
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 日野神社 樋之口小学校、甲武中学校 瓦木中継ポンプ場、中新田浄水場 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ルンギン道 その他 特徴		左岸堤防下、武庫川の伏流水を利用した農業用水溜池 (守部井) 跡 ピオトープ	兵庫県職業能力開発促進センター
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸		左岸 旧公団西武庫団地の高層住宅への建替え 各棟 1 階半はピロティー化 武庫南小学校 武庫中学校、武庫小学校 武庫幼稚園	左岸 旧公団西武庫団地の高層住宅への建替え 各棟 1 階半はピロティー化 武庫南小学校 武庫中学校、武庫小学校 武庫幼稚園		兵庫県職業能力開発促進センター
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		県立西武庫公園の樹林、近くに六樋の水 路が流れ都市の中の自然が満喫できる 武庫川左岸堤内地堤防沿いの六樋水路 綺麗な水の流れと蜚の生息が見られる 六樋水路底の砂地上、ゲンジ蜚等の餌と なるカワニナが生息している		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等 左岸			
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸			
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 旧住宅 道 その他 特徴 左岸			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴				
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真				
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		仁川弁天池、小仁川のため池兼一時調整池にもなっている。近隣の公園としても憩いの場として活用されている。				
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 堰 堰 高水敷 仁川合流点から下流一体高水敷 瀨、淵 公園等 の状況 左岸	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等	下流から上流まで第1種住居 沿川は高校、墓園、各種福祉施設等が立地 鉄道交通からは離れている 下流側は堤防上道路の交通量が多いが、少し 離れると閑静な住宅地である 右岸側約300mに水量豊かな百軒樋川が流れて いる。導水出口付近には多くの鯉がいる					
	左岸側は下流から天王寺川合流点まで高水敷 左岸に公園設置	左岸 第1種住居、第1種中高層住居等 小学校、自動車学校等が立地 武庫川から100m付近に六樋川が流れる 六樋川沿いの樹林と緑地 右岸側仁川アメニティー軸、川西川、百軒樋川、 左岸側六樋川系等との水と緑のネットワーク 整備が課題。沿川の緑地景観の保全と育成が必要。	仁川と武庫川の合流点。瀨には白鷺等水鳥がたくさん見られる。		仁川と武庫川合流点付近の松林。武庫川右岸高水敷はこのあたりから下流に豊かな樹林と緑の景観が多くなる			
景観	右岸 樹林 眺望 景観	右岸 名所 旧跡 伝承等	右岸の仁川合流地点から下流高水敷と堤防上に松を主体とした樹林 豊かな樹林景観が都市側へも潤いを与えている 仁川合流点付近の瀨の水面と水鳥	百軒樋川		川西川は武庫川からの導水によりいつも水量は豊富である。		
	左岸 左岸高水敷の公園と樹林	左岸 春日神社 ヒゲの渡し跡の行其	左岸 春日神社 ヒゲの渡し跡の行其	須佐男神社 六樋		武庫川に合流する天王寺川河畔の樹林(桜並木か)		
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水	右岸 主要施設 交通 定住環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴	右岸の仁川合流地点から下流高水敷と堤防上に松を主体とした樹林 豊かな樹林景観が都市側へも潤いを与えている 仁川合流点付近の瀨の水面と水鳥	報徳学園 仁川国際墓園 県立こばと聾学校等 武庫川公園	仁川国際墓園から武庫川下流を望む。瀨と右岸高水敷の松林、新幹線鉄橋を遠望		武庫川右岸仁川国際墓園より上流を望む。左岸の高層マンションと長尾山山系を遠望	
	左岸	左岸 武庫北小学 高水敷のグラウンド 六樋水系	左岸 武庫北小学 高水敷のグラウンド 六樋水系	武庫川と天王寺川の合流点から下流を望む。右岸の緑地景観と新幹線鉄橋を遠望	武庫川左岸の高水敷と樹林		武庫川の瀨と右岸高水敷の松林、遠景に六甲山系を望む。将来に継承したい風景	
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等	左岸	左岸側は下流から天王寺川合流点まで高水敷 左岸に公園設置					
	左岸	災害履歴	災害履歴					

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真	
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		左岸から右岸松林と甲山及び六甲山系を遠望。下流部の武庫川らしい景観である	
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等		左岸側から右岸仁川国際墓園と六甲山系を望む
	左岸		左岸 仁川との合流点付近は、右岸の松林、甲山、六甲山系などの遠望景観、合流点付近の瀬や淵の存在による野鳥の生息など武庫川下流域でも特色のある景観と環境を備えている。 とくに武庫川左岸県立愛護センター横の高水敷きは現在有効な利用がされていないため有効活用が望まれる。		左岸側県立動物愛護センター横の高水敷き（都市計画緑地に指定）
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等		左岸六樋の歴史と云われを解説した記念碑。武庫川の水争いや水利の工夫が窺われる。武庫川からの地下水を利用。
	左岸		左岸 武庫川河床下から取水し、左岸提内地約1200haに年中水を供給する六樋がある。六樋からの水路は四方に広がり、都市部には珍しくきれいな水を供給している。また、水路沿いは緑地や樹林に恵まれ、田畑への灌漑だけでなく憩いの場や環境学習の場としても活用が期待される。		六樋の取水口。年中枯れることなくきれいな水が流れ、魚やシジミ、蛍のえさである川蜷面生息している
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴		六樋から四方に水を送る堰と水路
	左岸		左岸		六樋水路と周りの樹林。散策や親水公園、ピオトープとしての活用が望まれる
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴	左岸		六樋からの水路。都市部に珍しくきれいな水と環境が見られる
	左岸		左岸		左岸側堤防上の道路。交通量が多く歩行者の通行は危険な箇所がある
災害履歴		災害履歴			天王寺川から武庫川への合流付近。堤防向こう武庫川河床下から六樋の水を取水





河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		25 左岸髭の渡し跡、旅人の安全を祈り役の行者石造が祭られている。明治42年に甲武橋完成後使命を終えた		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸	28 右岸高水敷上のグラウンド サッカーコート等	29 左岸天王寺川と武庫川の合流点	30 左岸兵庫県立動物愛護センター この場所から武庫川と背景の六甲山系及び甲山の遠望がすばらしい
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸			
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 レクリエーション道 その他 特徴 左岸			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸					
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真	
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		右岸高水敷のゴルフ禁止看板 左岸の樹林は天王寺川の緑地	
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等	右岸 第1種住居と準工業に指定 福祉施設、工場、戸建て住宅地 鉄道駅から遠い、バス交通 少し雑然とした環境		右岸から武庫川新橋と長尾山山系を遠望。右岸高水敷はグラウンドとして利用
	左岸 高水敷はあるが小規模	左岸 沿川の中高層マンション群との景観的調和 あるいは緩衝緑地整備による河川景観の保全 が必要 武庫川新橋の両端部など大規模な修景樹林を 設けるなど景観、利用上の拠点整備が必要	左岸 沿川の中高層マンション群との景観的調和 あるいは緩衝緑地整備による河川景観の保全 が必要 武庫川新橋の両端部など大規模な修景樹林を 設けるなど景観、利用上の拠点整備が必要		左岸の高層マンションと武庫川。圧迫感があるが、樹林帯が多少とも景観的緩和をしている。沿川景観の誘導を要する
景観	右岸 樹林 眺望 景観	右岸 名所 旧跡 伝承等	右岸 殆どなし 沿川福祉施設の西側に樹林 沿川のパチンコ店、住宅地の景観がよくない		右岸から上流と左岸を望む。チボリのゴルフ場、クリーンセンター、長尾山山系、手前は高水敷のテニスコート
	左岸 下流側は比較的緑地が豊富 武庫川新橋付近は高層住宅が近接し緑化も少ない	左岸 左岸	左岸 左岸	左岸 下流側は比較的緑地が豊富 武庫川新橋付近は高層住宅が近接し緑化も少ない	
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道	右岸 西部地区アメニティー軸、高司アメニティー 軸、御所下水路、川西川アメニティー軸との ネットワーク形成が必要		右岸から上流と左岸を望む。チボリのゴルフ場、クリーンセンター、長尾山山系、手前は高水敷のテニスコート
	左岸	左岸 その他 特徴	左岸 大堀川アメニティー軸、天王寺川を經由し伊丹 市北部グリーンライン、中央グリーンライン へのネットワークが必要		左岸から右岸のパチンコ店を望む。水面と高水敷を活かした景観整備が必要
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等	左岸	左岸 大堀川アメニティー軸、天王寺川を經由し伊丹 市北部グリーンライン、中央グリーンライン へのネットワークが必要		左岸の中層マンションと並木。河川、高水敷、堤防、民地の一体的景観整備が必要。
	左岸	左岸	左岸 大堀川アメニティー軸、天王寺川を經由し伊丹 市北部グリーンライン、中央グリーンライン へのネットワークが必要		左岸から右岸のパチンコ店を望む。水面と高水敷を活かした景観整備が必要
災害履歴		災害履歴			












河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		左岸から河川と右岸のスポーツセンター等樹林及び長尾山山系を遠望する		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	右岸 宝塚新大橋 堰 堰 伊子志井関 逆瀬川合流点から下流右岸一体高水敷 下流堰上流湛水 瀬 伊子志井関上流湛水 右岸高水敷に公園設置	周辺土地利用			
	左岸側には高水敷なし その他の状況は同上	左岸 2種住居、準工業、1種住居等混在 クリーンセンター、スポーツセンター、学校等 多様な沿川の土地利用	右岸左岸側とも低層、中高層住宅の他様々な土地利用と用途立地がしており、武庫川を軸とした景観整備のあり方を検討する必要がある	右岸から高水敷と宝塚新大橋と宝塚中学校の樹林、長尾山山系の緑を遠望	宝塚新大橋から下流側を望む。左岸クリーンセンター等の樹林、右岸高水敷、瀬の川鵜	宝塚新大橋から上流側を望む。左岸高水敷の樹林、右岸河川敷公園、中央に宝塚駅前の中心市街地、六甲山系と長尾山の遠景
景観	右岸 樹林 眺望 景観	堤外地に殆ど樹林、緑地なし、堤内でもわずかに末広中央公園沿いの並木のみ 河川と街の間に緩衝的景観が無いため殺伐とした景観となっている	歴史文化資源			
	左岸	堤内地の宝塚中学校、宝塚スポーツセンター、クリーンセンター等に沿って並木状樹林がある 宝塚新大橋から上流に向かって武庫川と長尾山山系の山並みを遠望	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸 伊子志の渡し跡の記念碑 中山寺への参詣道であった	逆瀬川の上流を望む。左岸は閑静な戸建て住宅地。遠景に甲山が見える。普段は下流部では水が無い	逆瀬川の下流を望む。両岸とも戸建て住宅を中心とした閑静な住宅地。長尾山山系を遠望	逆瀬川との合流点付近から武庫川下流を望む。右岸高水敷と左岸のスポーツセンター等をのぞむ
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水		周辺市街地・森林農地等の状況			
	左岸		右岸 主要施設 宝塚市役所、末広中央公園(防災公園) 末広小学校 交通 定住環境 森林 農地 旧街道 旧住居 その他 特徴 左岸 チボリ、市クリーンセンター、宝塚中学校 市スポーツセンター、美座小学校 宝塚郵便局 大堀川アメニティー軸	左岸の伊子志の渡し跡。記念碑と樹林	末広中央公園と甲山の遠景。武庫川の川面と調和した良好な景観	左岸下流部から上流を望む。市役所と長尾山山系の遠景。水面、河原、高水敷
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等		災害履歴			
	左岸					
災害履歴						








河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		支多々川と周辺の民家		
空間環境	右岸 堤防 堤防 橋梁等 宝塚大橋 宝来橋(S字橋) 構造物 宝塚大橋上流宝塚観光ダム 高水敷 瀬、淵 公園等 武庫川河川緑地(宝来橋より下流域) の状況 武庫川回廊計画 左岸 堤防 右岸と同じ	周辺土地利用	右岸 法規制 宝塚大橋下流第1種低住専 土地利用 宝塚大橋上流商業地域(容積400~500%) 交通 宝来橋左岸側阪急宝塚駅、JR宝塚駅 環境 右岸側沿川マンション立地 等 川に背を向けたマンション群と商業施設 高水敷の有効活用、河川と一体となった整備 観光プロムナードと連携した河川整備が課題 左岸 左岸側沿川商業地域(容積400~500%) 宝塚大劇場、パウホール、ソリオ等商業施設立地 河川と一体となった利活用、親水性が必要 宝来橋上流新築マンション立地、景観配慮必要 宝来橋、宝塚駅前、花のみち、宝塚大劇場、宝 塚大橋等観光プロムナードと連携した河川整備 一部まとまりのない街並みが見られる 左岸右岸ともにまちなかの地域資源と武庫川と の一体化及びネットワーク化が必要		武庫川の水面と左岸の新しいマンシ ョン群、長尾山山系が見えない	左岸側のマンション群、棟間から長尾 山山系が垣間見える
	右岸 宝来橋、宝塚大橋からの河川空間眺望 景観 温泉施設の有効活用、マンション群、サンピオラ 眺望等 河川側の景観整備、河川と都市が一体となった 樹林景観 景観整備が必要 左岸 沿川立地の空閑地の景観整備 宝塚大劇場、パウホール等と一体となった河川景 観の整備 右岸側からみた左岸の街並み景観と長尾山山系の 遠景景観の見せ方に配慮が必要		歴史文化資源	右岸 名所 温泉施設、宝塚ホテル 旧跡 伝承等 左岸 宝来橋、宝塚大劇場、パウホール 手塚治虫記念館	宝塚大橋右岸側から左岸を望む	宝塚大橋上の彫刻と阪急今津川橋梁 右岸のマンション群
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 上記と同じ 交通 上記と同じ 定住 阪急、JR 駅に近くかつ温泉街と武庫川が一体 環境 となった観光拠点である。阪神大震災後マン シオン立地が進み、住商混在の課題がある。 森林 西宮街道アメニティー軸 農地 支流河川沿いアメニティー軸と自然歩道 旧街道 西宮街道アメニティー軸 ハイツ道 支流河川沿いアメニティー軸と自然歩道 その他 これらの遊歩道と一体となった河川軸の活用 特徴 左岸 宝来橋上流は右岸側と同じくマンション立地 有馬街道アメニティー軸、巡礼街道アメニ ティー軸、支流河川沿いアメニティー軸が立地 これらの遊歩道と一体となった河川軸の活用	左岸の親水護岸と宝塚大劇場と樹林 棟間から長尾山山系の山並みを遠望	右岸側から大劇場の駐車場と花の道 のマンション群を望む。武庫川と都市 側の一体的利用、景観整備が必要	震災後の新しいマンション群、新しい 護岸など都市景観と川景観の調和が 必要。既存の岩、樹木と護岸の対比
	生物環境		右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害歴	上流側右岸から宝塚駅周辺地区と武庫川 を望む。深谷から都市河川へ	S字の宝来橋と右岸側から宝塚駅方向。 ソリオ等とかすかに長尾山山系を望む。
災害歴	災害歴	災害歴	災害歴			







河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		生瀬橋、生瀬大橋を下流部から望む		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸			
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等	 西宮市生瀬万燈籠山景観樹林保護地 (セルヴィオ西南奥)アベマキ、アカマツほか	 ウィルキンソン記念館 (セルヴィオ南側)	 セルヴィオ玄関（5棟の高層マンション） (もとウィルキンソン跡地)
	左岸		左岸			
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ルイジ ^ン 道 その他 特徴	 西宮市生瀬皇大神社林景観樹林保護地 エノキ、クスノキ、アカガシ、シラカシ等	 生瀬皇大神社	 浄橋寺山門
	左岸		左岸			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴		 浄橋寺本堂 1241年創建、生瀬橋の伝承あり	 生瀬宿（有馬街道、丹波街道の追分） 左側に妻入りの家が残る	 琴鳴山の採石場（生瀬駅から望む） 琴鳴山の伝承あり
	左岸					
災害履歴						




河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		藪ヶ瀬 左は北摂病院、生瀬橋の上流、左岸に竹藪		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸	神戸市水道水管橋、JR 武庫川第1橋梁 森興橋、後方は中国自動車道		
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等			
	左岸		左岸	国道 176 号線から琴鳴山、遠くに蓬莱峡を望む 西宝橋(下流部から望む) 対岸は青葉台住宅地 上流から国道 176 号線、西宝橋南詰を望む		
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴			
	左岸		左岸	大多田橋交差点、後方は JR 橋梁 手前は国道 176 号線 米ヶ淵(大多田川合流点から上流を望む) 左岸は青葉台住宅) 21) 米ヶ淵(続き) 中国自動車道を遠望		
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴	左岸			
	左岸		左岸	22) 漆ヶ淵(民話「漆ヶ淵と河童」) 下流からリバーサイド住宅、中国道を望む 23) 漆ヶ淵上流の車の瀬 手前はリバーサイド住宅、対岸は青葉台住宅 24) 国道 176 号線と中国自動車道高架橋 左奥は清瀬台住宅		


河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真			
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流					
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等	25) 木之元地藏尊民話「木之元の火伏せ地蔵」「赤松一族の最後」	26) 芝辻邸（西宮市都市景観形成建築物）丹波街道（くらがり街道）に面する	27) 西宮市水管橋跡（左岸青葉台側）	
	右岸 樹林 眺望 景観 左岸		左岸	28) 西宮市水管橋跡（右岸リバーサイド側）左側は浸水防止用パラベット	29) リバーサイド住宅とパラベット最上流部	30) リバーサイド住宅上部の農地 右側は廃線跡ハイキング道、後方は中国道高架橋	
	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸		周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸	31) 名塩川出合淵 左側は名塩川橋梁	32) 名塩川出合淵(続き) 右側はリバーサイド住宅、対岸は青葉台住宅	33) 廃線跡ハイキング道 虎ヶ瀬（虎が泳ぎ渡る様子）
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸		左岸	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイキング道 その他 特徴	34) 姉さん岩跡 どん尻川下流にあった「姉さん岩」跡	35) どん尻川橋梁（上流から見る） 廃線跡ハイキング道、左の淵は「調子の口」	36) 高座岩（渓谷最大の岩） 竜宮城伝承、雨乞い伝承など民話多い
	災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		高座岩 (溪谷最大の岩) 竜宮城伝承、雨乞い伝承など民話多い		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸		蚊帳釣岩跡 左が上流	2004年23号台風の越流痕跡 高座岩横の廃線跡ハイキング道
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等			
	左岸		左岸		北山トンネル入口(長さ 318m)	人面岩場 (対岸の岩場) 見る角度でいろんなものが見えてくる
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴			
	左岸		左岸		北山トンネル入口と右に巻き道 かつてはこの部分に鉄路	キンヌキ淵 北山トンネル入口から望む
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴				
					北山トンネル横の廃坑	北山トンネル出口













河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真						
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		対岸	長瀨淵					
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等							
	景観		右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等	十国の瀨	早瀨	清水ヶ瀨		
			水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	左岸				
				生物環境		右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴	22 百畳岩	23	21 天狗岩
						災害履歴	災害履歴	左岸		
					24					













河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真			
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流					
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等	重次郎ヶ淵 重次郎伝承が名塩地区にある	天井谷	溝滝遠望	
	右岸 樹林 眺望 景観 左岸		左岸	霧地淵	さつき 岩のわれ目しが見ついている	溝滝(渓谷最大の滝) 雄滝	
	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸		歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸			
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸		周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイク道 その他 特徴 左岸			
災害履歴	災害履歴		百畳岩(寄り合い岩)下流から望む	溝滝尾トンネル入り口	百畳岩上流部溝滝尾トンネル入口から		
							

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真				
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		溝滝尾トンネル出口から第2武庫川橋梁				
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等		第2武庫川橋梁から上流を見る	溝滝尾トンネルから下流、仙人岩が河床に見える		
	右岸 樹林 眺望 景観 左岸		歴史文化資源		第2武庫川橋梁、左岸から溝滝尾トンネル出口を見る		第2武庫川橋梁左岸側 2004年23号台風による枕木漂着	
	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸		周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイク道 その他 特徴				
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸		左岸					
	災害履歴		災害履歴					

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		長尾山第1トンネル(307m)出口付近が16年23号台風の洪水で路床流失		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等 左岸			
	マキノ瀬上流の淵		「展望広場」から上流を見る ふるさと桜づつみ回廊	「展望広場」平成16年23号台風被害で路床が一部流失		
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸			
	「展望広場」から下流を望む 遠くに神戸市水管橋		「展望広場」から上流を見る、桜の園と 「親水広場」前の河原が遠望できる	長尾の淵、「桜の園」前の「親水広場」から		
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイク道 その他 特徴 左岸			
	「親水広場」ふるさと桜づつみ回廊		「親水広場」			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸					
	災害履歴	災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		桜の園「エントランス広場」桜の園「亦楽山荘(えきらくさんそう)」案内板		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等 左岸			
	右岸 樹林 眺望 景観 左岸		歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸		
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 川付カ道 その他 特徴 左岸			
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸		災害履歴	左岸		
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真					
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		25 「休憩広場」から上流を見る 武田尾集落を望む					
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等						
	景観		歴史文化資源	左岸	28 武庫川、僧川合流部		29 僧川合流部、長尾山第3トンネルを遠望		
				右岸 樹林 眺望 景観	右岸 名所 旧跡 伝承等	30 温泉橋（旧国鉄武田尾駅前）			
				左岸	左岸	31 温泉橋から上流 神戸市水管橋、J R武田尾駅を遠望		32 温泉橋、上流右岸から見る	
				水環境	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 水質 水深 水量 利水	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴	33 温泉橋、上流右岸から見る	
左岸	左岸	34 J R武田尾駅 橋上とトンネル内にプラットフォーム				35 武田尾橋（吊橋）流失 平成 16 年 23 号台風被災			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等	左岸	36 武田尾橋右岸側流失、 平成 16 年 23 号台風被災						
災害履歴		災害履歴							

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		37	38	39 左岸武田尾温泉紅葉館 16年23号台風で被災
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸	40 右岸武田尾温泉街	41 武田尾温泉河鹿荘	42 武田尾温泉元湯旅館
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等			
	左岸		左岸	43 武田尾温泉前の淵 左岸に武田尾橋の基部が見える	44 右岸から紅葉館を見る	45 駆渡山、手前は紅葉館、武田尾温泉（右岸） から見る
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴			
	左岸		左岸	46 マルキ旅館内の渓谷	47	48 神戸市水管橋（左岸から右岸へ）
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴				
	左岸					
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		車瀬橋より武庫川上流、兩岸の高水敷と階段護岸、周辺の街並みを望む 市街地からアクセスが悪く利用者は少ない		
空間環境	右岸 堤防 両岸とも掘込河川形状 橋梁等 下流から広瀬橋、神鉄鉄橋、平成大橋、相生橋、高砂橋、鍛冶屋橋、車瀬橋、三田大橋 構造物 平成大橋上流と三田大橋下流に堰がある 高水敷 両岸とも高水敷があるが幅員は狭くあまり利用されていない 瀬、淵 堰の下流に小規模の淵がある 公園等 周辺には小規模の公園のみ の状況 周辺部の緑地や樹林地とのネットワーク化が必要	周辺土地利用	右岸 法規制 中心市街地は、三田大橋から広瀬橋あたりまで市街化区域指定。相生橋から車瀬橋あたりまで両岸は、商業地域(容積400%)、周辺は近隣商業と第1種住居地域指定。 土地利用 武庫川右岸側は商店街が立地するが、かなり寂れている。左岸側は三田駅に至るまで商業地域指定されているが駐車場利用が多々見られる。 交通 右岸周辺の旧三田城下町は一部密集市街地と細街路が見られるが、左岸側を含め骨格的道路網はかなり整備されている。 環境 武庫川が市街地中心部を貫流するが市街地との一体的利活用がされていない。緑地、景観整備等多くの課題がある。			
	左岸 同上		左岸 同上	車瀬橋商店街 人通りがほとんど無い	まちなかの水路 メダカ等が息している	相生橋より武庫川下流を望む 小さな堰と高水敷、兩岸の並木 まちなかとの連続性が必要である
景観	右岸 樹林眺望 平成大橋上流部にふるさと桜づつみ回廊の並木 景観 左岸 平成大橋上流部にケヤキの樹林	歴史文化資源	右岸 名所 右岸側に集中する。三田城趾、天満神社、武家屋敷跡、金心寺址、三田御池、明治建築有馬図書館跡、車瀬橋、札場の辻、本町通り、三田城趾の壕跡(現有馬高校) 旧跡 三田城趾の壕跡(現有馬高校) 伝承等 その他市街地に多くの寺社が立地する等			
	左岸 同上		左岸 同上	武庫川水面と堰と魚道、小魚は見られるが中に入って遊びたい環境ではない	魚巢ブロックと階段護岸、魚が好んで産卵するような自然環境が必要である	高水敷から下流を望む、河川とまちの高差が課題。気軽に散策できる工夫が必要
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸 同上	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 三田大橋西側に有馬高校、三田小学校 上流部右岸側一帯に三田市総合福祉センター、パスカル三田、兵庫県三田総合庁舎、三田警察署、三田市商工会議所、三田郵便局等が集積 交通 定住 環境 森林 農地 中心市街地エリアの上流側と下流側の武庫川 旧街道 両岸域に農地 ハイク道 三田城下町の散策ルート その他 特徴 左岸 左岸側約400mにJR三田駅、神鉄三田駅 三田大橋から北方向に三田市役所			
	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸 同上		左岸 同上	平成大橋から左岸のケヤキと展望広場	平成大橋から市街地上流を望む	平成大橋から右岸の桜並木を望む
災害履歴		災害履歴				

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		三田御池 (大池) 三田陣屋の水堀		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等			
	左岸		左岸	明治建築の民家、三田藩の家老職を代々勤めた旧九鬼家の住宅。擬洋風建築で兵庫県指定重要有形文化財に指定	旧九鬼家住宅横の水路	本町通り、三田のメインストリート
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等			
	左岸		左岸	本町通りのほんまち交流館、ギャラリーや談話、イベントコーナーとして活用	ほんまち交流館の裏庭	本町通りに面した、関学の本町ラボ、まちなか活性化の研究、実践拠点
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ハイツ道 その他 特徴			
	左岸		左岸	本町通りから中に入った街角の飲食店	武庫川右岸に沿った細街路と街並み	本町通りに面する民家
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴	左岸			
	左岸					

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		右岸の嫁が淵、三田の民話「嫁が淵物語」の場所		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 右岸側山手にはウッディータウンけやき台 西野上の田園地帯			
	左岸		左岸 左岸下流部には JR 新三田駅と三田工業団地 左岸山手には有馬富士公園が立地	嫁が淵橋から下流を望む、左手は青野川の合流点。土手には桜並木がみられる。	青野川堰の下流には小魚が多く見られた、上流に青野ダムがある。	青野川の堰と魚道
景観	右岸 樹林 眺望 嫁が淵周辺青野川との合流点付近は、武庫川の眺望ポイントとして適地。合流点付近は小魚も多く親水ポイントとしても整備が望まれる 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 上流側に嫁が淵の伝承地			
	左岸		左岸	武庫川と青野川との合流点の眺望ポイント、周辺の山々が遠望される	周辺の田園風景	嫁が淵から武庫川上流を望む
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 ルンガ道 その他 特徴 ウッディータウン等新都市との連携 新都市住民と農村集落との連携ポイント			
	左岸		左岸 青野ダム、千丈寺湖、有馬富士公園、城が岡山等との連携			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸					
災害履歴						

河川の状況		沿川周辺地域の状況		主要ポイントの写真		
下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		下流 ← 0 0.5km 1.0km 1.5km 2km → 上流		蛭をモチーフにした橋の親柱と白髪山を遠望 武庫川上流を望む、右岸は堤防上の桜並木 (ふるさとづつみ桜回廊事業) 下流を望む、右岸堤防上の桜並木 1/2 年確率で改修済み		
空間環境	右岸 堤防 橋梁等 構造物 高水敷 瀬、淵 公園等 の状況 左岸	周辺土地利用	右岸 法規制 土地利用 交通 環境 等 左岸	 国道 176 号武庫川橋梁から上流の小山を望む		
景観	右岸 樹林 眺望 景観 左岸	歴史文化資源	右岸 名所 旧跡 伝承等 左岸			
水環境	右岸 水質 水深 水量 利水 左岸	周辺市街地・森林農地等の状況	右岸 主要 施設 交通 定住 環境 森林 農地 旧街道 旧住宅 道 その他 特徴 左岸			
生物環境	右岸 魚介類 昆虫等 鳥類 その他 植物等 左岸	災害履歴				
災害履歴		災害履歴				